

# 創業支援 NewsLetter 2019.10月号

(公財)滋賀県産業支援プラザでは創業プラザ滋賀(創業サロン・創業オフィス)、草津 SOHO ビジネスオフィス、米原 SOHO ビジネスオフィス、滋賀県立テクノファクトリーを運営しています。創業や新技術開発など、インキュベーション・マネージャー(IM)による成長段階に応じた支援を行っています。

創業をお考えの方は、(公財) 滋賀県産業支援プラザ 創業支援課まで 077-511-1412

## ■「起業準備応援補助金 進捗報告会」開催しました

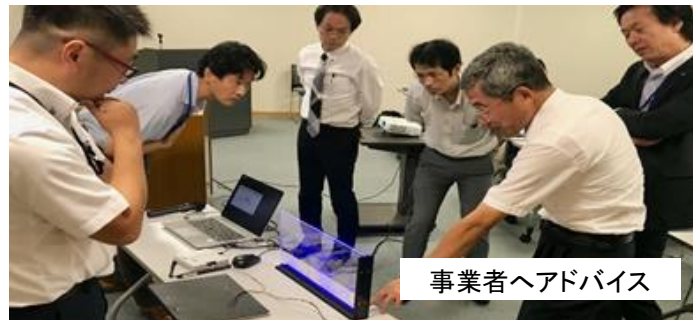
令和元年9月20日(金)と26日(木)の両日、事業がスタートした起業準備応援補助金の第一回進捗報告会が開催されました。

両日ともに、県内支援機関の担当者12名の面前で、補助金採択事業者計10名と、残念ながら採択はされなかったものの事業を引き続き推進されている事業者2名からの進捗状況の報告がありました。



進捗報告会の様子

1事業者につき持ち時間は30分。報告会の内容は、①まず5分間、事業者の支援機関担当者が事業の概要と支援内容を説明。②10分間、事業者本人が進捗状況と問題点を報告。③10分間、12名の支援者が3つのチームに分かれ事業者への問題点解決方法について相談。④最終の5分間で、各支援者チームの代表者が事業者へアドバイスをしました。



事業者へアドバイス

今回の進捗報告会では、単なる事業の進め方のチェックやアドバイスにとどまらず、技術的な改善点についてまで踏み込んだアドバイスが行われ、各事業者の気づきとモチベーションアップに寄与できたと感じています。

次回第二回進捗報告会は11月11日(月)と29日(金)の両日を予定しています。各事業の更なる進展を期待しています。

## ■「立命館大学経済学研究科博士課程 留学生向け夏期中小企業振興講座」を実施しました

立命館大学の経済学研究科博士課程に留学中の母国で中小企業振興に携わる若手行政官が、日本の中小企業振興施策について学び、職務の能力強化を図ることを目的とした中小企業振興講座の一環として、9月19日公益財団法人滋賀県産業支援プラザを訪問頂きました。

当日は「滋賀県の起業支援の取組」の講義と、創業プラザ滋賀の施設の見学ならびに起業家との交流を行いました。日本の低い起業率の現状、起業支援の取組、起業家の実体に触れて頂き、研修生の方が母国での起業家支援に役立てて頂ければという想いで研修を実施しました。



講座の様子

受講者の方からは①「三方よし」の精神が起業家には必要なこと。②起業家のメンターであるインキュベーションマネージャーの重要性。③「地域はひとつのインキュベーター」という滋賀県の支援者が協働して創業支援に当たるという考え方について、ユニークな考え方かつ、参考にしたい取組みであると好意的な感想を頂きました。滋賀県の創業支援施策が海外の国々の支援施策の参考になれば大変光栄なことだと思います。

## ■アントレプレナー養成講座(ミニセミナー)

9月11日(水) コラボしが21の1階旧情報資料コーナーにおいて、アントレプレナー養成講座(ミニセミナー)を開催しました。

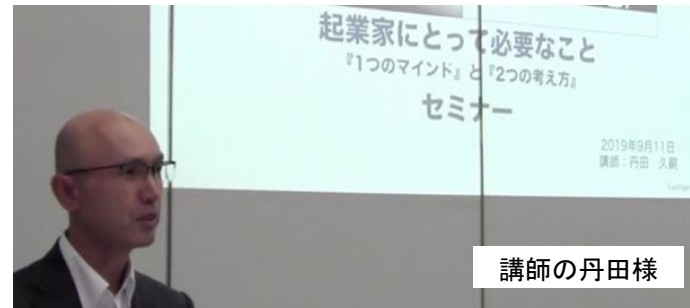
本セミナーは、コラボしが21の4階「創業プラザ滋賀」の入居者を主な対象にしたもので、今回は「創業サロン」の利用登録されている丹田 久嗣(ただ ひさし)様から、「起業家にとって必要なこと『1つのマインド』と『2つの考え方』」と題したお話をいただきました。



講座の様子

丹田さんは、本年7月から創業サロンの利用登録をされ、「キャリアアップコーチングと癒しと安らぎを与える空間を提供し、頑張る人々をサポートする事業」を進めておられます。ご自身が創業間もないベンチャー企業に就職し、新製品の立ち上げに関わられた経験や、設立4年で100億円を超える資金調達など、経験を交えたキャリアアップコーチングを実施されます。

セミナーでは、起業家にとって必要なことは「諦めないマインド」と「楽観的に構想し、悲観的に計画し、楽観的に行動すること」「PDSA ツールを使うこと」であるとして、このうち、PDSA ツールとは Plan (計画)・Do (実行)・Study (評価)・Action (改善) の頭文字をとった、ものづくり現場の品質維持向上や業務改善を推進するマネジメント方法で、これを現状把握、課題整理、解決に活用するやり方について、経験を交えてお話いただきました。



講師の丹田様

丹田さんご自身がこれから事業を進めようとしてされている起業家です。これまでの経験と、まさに起業家の立場に立った、今後の丹田さんの事業展開も期待されます。

## ■「ビジネスカフェ3分間プレゼン大会 in 東近江(ファブリカ村)」を開催しました

令和元年9月13日(水)に第57回目となる「ビジネスカフェ3分間プレゼン大会 in 東近江(ファブリカ村)」を開催しました。

今年度はプレゼン大会に加え、マーケティングについても理解を深めていただけるような内容としており、今回は“マーケティングミックス(4P)分析をしてみよう!”と題して実施しました。

4P分析は製品(Product)、価格(Price)、流通(Place)、プロモーション(Promotion)の4つの視点からターゲット市場を分析することで、課題や強みを発見し、戦略的に具体的な施策を考えることができるフレームワークです。



3分間プレゼンの様子

レクチャーパートでは上林 IM から

1. 製品(Product) 製品戦略。  
設定したターゲットに向けて、「何を売るのか？」を考えます。
  2. 価格(Price) 価格戦略。  
「いくらで売るといいか？」を考えます。
  3. 流通(Place) 流通戦略。  
「どこで売るといいか？」を考えます。
  4. プロモーション(Promotion) プロモーション戦略。  
「どのように知ってもらおうか？」を考えます。
- といったことについて事例を交えた説明の後、マーケティングミックス(4P)分析を踏まえて、参加者自身の想いや事業、これから始めようとしていることについてプレゼンテーションしていただきました。

今回も初参加の方が多く、プレゼン大会終了後の交流会では、これまでとは異なる参加者同士の懇親や連携して事業を進める話等、活発な交流の場となりました。

次回は11/14(木)に「4P分析」を内容に開催する予定です。初めての方もぜひお気軽にご参加ください。

創業支援 News Letter

発行：(公財) 滋賀県産業支援プラザ

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号

TEL：077-511-1412